

【八代港から球磨川の水を輸出しよう。】

40年間も続いた川辺川ダム問題も、知事の勇気ある決断で、ダムは造らず、別の方法で取り組むと言われております。

荒瀬ダムも熊本県の現状では、撤去費が無いと言われておりますが、なんとか撤去していただき、清流球磨川を取り戻し、八代海を元の豊かな海にしてもらいたいものです。

そこで、八代港には、油を積んだタンカーが出入りします。産油国は皆水が少ない国でありますから、帰りに水を積んで帰ってもらうことが、出来ないでしょうか。

球磨川の清流の水が、水の無い国々に輸出できたら、新しい水産業が生まれます。

産油国と日本（八代港）の絆は今以上に強くなるはずです。

世界で油が少なくなっても、八代港には、届くはずで。油が熊本に安く届けば、企業や県民はとてもありがたい話です。

八代、熊本県の発展とアジア中東の発展につながります。

良い水を水の無い国へ送りたい、共存共栄。恵まれた水を輸出しよう。